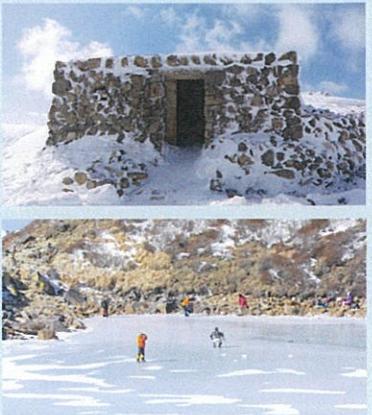


## 05 みいけ 御池

ついに御池(みいけ)に到着!自然に出来たスケートリンクのようですが、上に乗るとさすがに雪で滑る危険性があります。ただし、上に乗るとさすがに雪で滑る危険性があります。



## 06 中岳山頂

登山口から3時間程で中岳の山頂に。山頂からは坊ガツル全体を見下すことができ、平治岳や大船山を望みます。特に坊ガツルを流れる「鳴子川(なるこがわ)」の源流からの流れが良く見えます。九州本土最高峰からの景色はいかがでしょうか?



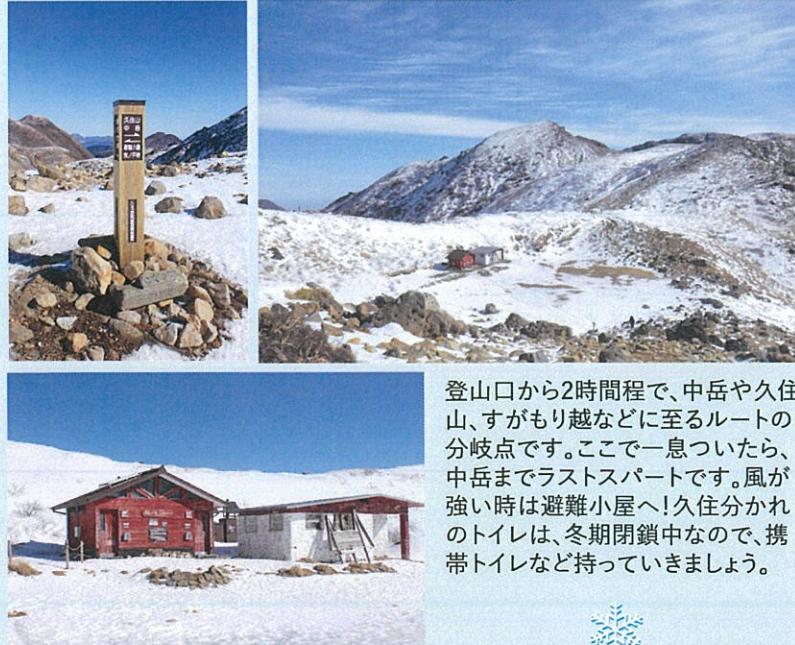
## 03 星生山分岐

## 03 星生山分岐



登山口から1時間半程で、星生山の分岐へ。星生山から見る硫黄山は迫力あり!標高は1,762mと、中岳より低いですが、急勾配のガレ場なので足元には要注意です。

## 04 久住分かれ



登山口から2時間程で、中岳や久住山、すがもり越などに至るルートの分岐点です。ここで一息ついたら、中岳までラストスパートです。風が強い時は避難小屋へ!久住分かれのトイレは、冬期閉鎖中なので、携帯トイレなど持っていきましょう。

全面凍結する火口湖「御池(みいけ)」が見たい!

片道 約2時間30分~3時間

冬山

## 牧ノ戸峠～中岳



↑  
1,330m

↑  
1,791m

九州本土最高峰の中岳は、1,700m級の山々が連なる、くじゅう連山に属しています。方法があり、その中でも、初心者向けのルートが牧ノ戸峠の登山口から登るルートです。登山口から約30分ほど急勾配のコンクリート道が続きますが、これをクリアすれば、ならかな稜線上を歩き、景色の良いルートになっています。牧ノ戸峠から中岳までの雪山登山は、余裕を持つて往復7時間程度みておくのが良さそうです。中岳までのルートでは、山頂付近にある「御池(みいけ)」だけでは、雪山登山では、雪で登山道がわかれにくく、滑落の可能性もあります。一人登山はなるべく控えて、初めての人は慣れた人と一緒に行きましょう。

雪山登山では、雪で登山道がわかれにくく、滑落の可能性もあります。一人登山はなるべく控えて、清々しい気持ちになることができます。

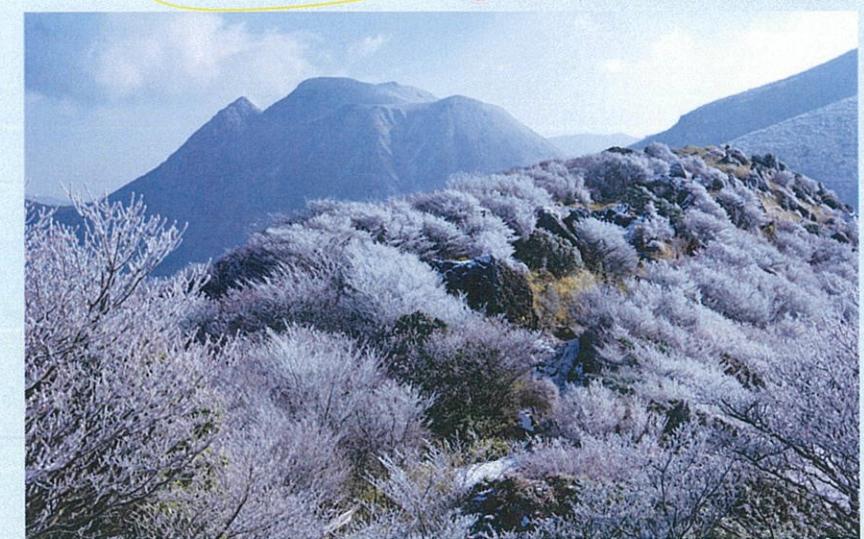
## 01 牧ノ戸峠登山口



牧ノ戸峠は標高1,330m。初めはコンクリートの舗装道が続きます。この舗装道は、凍ると特に滑りやすくなるので要注意! 登山口では、登山届を提出してから入山しましょう!

トイレはここで済ませておこう! 久住分かれのトイレは、冬期閉鎖中。

## 02 倉掛山山頂



登山口から40分程歩くと、最初のピーク、倉掛山の山頂(1,503m)へ。ここから眺める景色も綺麗なので、自信がない人は、まず初めに倉掛山を目指してみては…?